

建設委員会議会報告会報告書

報告日：平成29年12月19日

出席者	参加者	11人	
	議会側	加藤委員長、坪井副委員長、石原委員、山下委員、杉原委員、天野委員	
開催日時		平成29年10月16日（月） 19：00～20：30	
開催場所		黒瀬保健福祉センター 多目的室	
実施内容報告	議会報告	テーマ	第四次東広島市総合計画後期基本計画について
		概要	第四次東広島基本計画後期基本計画における概要と施策大綱、平成29年度当初予算概要及び平成30年度にかかる国県関係の提案書についての説明を行った。
		質疑応答	①国県への提案活動はどのように行なわれているのかとの質疑があり、7月頃に国、県に市長と議長が提案書を持参し、提案活動を一緒に行っていると回答した。 ②第四次東広島基本計画後期基本計画については、特に質疑はなかった。

	意見交換	黒瀬町のまちづくりについて 【相手方意見】 大多田インターチェンジにおいて交通量が増えているので信号機の設置及び市道乃美尾兼広線の改良工事について質疑があった。 【議会側意見】 信号機においては市が設置するようになっていないので関係部署に要望を伝え市道については関係部署に要望がでていることを伝えることとした
	要望・提言等	①土砂埋め立て条例について檜原の団地において近隣に土砂残土を搬入される件があり、これにより降雨時において団地内の排水路へ土砂が入り水路を塞ぐトラブルが起こり、そのたびに地元の方が対応している状況である。細部にわたりトラブルを防ぐ条例の要望があった。 担当部局に確認する旨を伝えた。 ②防災対策について平成１１年檜原において集中豪雨による土砂災害があり県災害関連緊急治山事業において９か所に砂防堤が設置されたが、一部はそのまま今日まで放置されていることについて市としての見解について質疑がなされた。 経緯および詳細について確認することを伝えた。
	その他 特記事項	①議会報告会が行われることについての周知がたりないのではないかとの意見があった。 ②自治会等々にも伝えるとか広報だけではなかなか伝わらないので、特に行われる地域において多くの参加をいただくよう検討してほしいとのことだった。